

間違い探し

正解者の中から、先着10名様に景品を差し上げます。

- ★2枚の写真にある違う部分を見つけてください。全部で9カ所あります。
- ★正解がわかった方は、本用紙の違っている部分に○をつけ、1階総合受付Iカウンターにお持ちください。景品と交換させていただきます。
- ★景品交換の際にお名前をご記入いただきます。
- ★おひとりさま1回限りです。



インプラント治療説明会のご案内

(2020年12月~2021年3月)

インプラント治療について説明会を実施しております。

- 集合場所 1階ロビー (テレビ前)
会場は別の場所になります。
- 会場 MDホール
- 参加費 無料

	開催日	曜日	開始時間
2020	12月24日	木	午後 2時
2021	1月 6日	水	午後 2時
	1月18日	月	午前10時
	1月29日	金	午後 2時
	2月 8日	月	午前10時
	2月20日	土	午前10時
	3月 2日	火	午前10時
	3月12日	金	午前10時
	3月24日	水	午後 2時

※参加される方はマスクの着用をお願いします。

発行責任者：病院長 河相 安彦

編集責任者：岡部 達

発行元：日本大学松戸歯学部附属病院
〒271-8587 千葉県松戸市栄町西2-870-1
TEL：047-360-7111
ホームページアドレス
<http://www.mascat.nihon-u.ac.jp/hospital>

● 編集後記 ●

人と人との間に距離を取らなくてはいけないご時世となっておりますが、少しでも安らぎのある内容にしたいと考え、編集委員一同、取り組んでいきたいと思っております。本誌の記事に関するご意見・ご要望・アイデアなど、何でもかまいませんので、お気軽に総合受付Iの受付職員までお申し付けください。



● 編集委員 ●

北川 剛至, 小峯 千明, 濱野 美緒, 目澤 優
末光 正昌, 村岡 宏隆, 小松崎康文, 島田 敦子
鈴木 若葉, 渡部 敦, 三浦 信子

初診受付時間

【平日】 午前9:00~午前11:00
【土曜日】 午前9:00~午前10:00

※土曜日に小児歯科, 矯正歯科, 顎関節・咬合科, 口・顔・頭の痛み外来, 医科以外を受診される場合, 紹介状(診療情報提供書)を持参の方のみ受付となりますので, ご来院の際はご注意ください。

再診受付時間

【平日】 午前9:00~午後 3:30
【土曜日】 午前9:00~正午12:00

入院患者さんへの面会時間

【平日・土曜】 午後3:00~午後8:00
【日曜・祭日】 午後1:00~午後8:00



ご自由にお持ちください

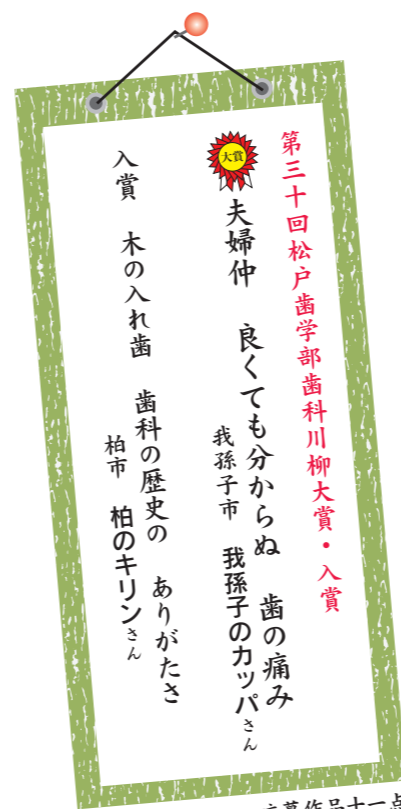
歯つとPepper

日本大学松戸歯学部附属病院だより

間違い探しの答えを当てて景品をもらっちゃおう!
(詳しくはP.4をご覧ください)

第45号

NO.2
2021.1.1



応募作品十一



タイトル

すずちゃん 3歳

TOPICS

トピックス

- 表紙 患者さんからの写真
- 〃 第30回川柳
- 〃 年末年始の診療について
- P2 病院長からのご挨拶
- 〃 薬剤室より
- P3 はなしか歯医者さんの独りごと
- 〃 当病院で行っている感染症対策
- P4 間違い探し
- 〃 インプラント治療説明会のご案内
- 〃 編集後記

病院からのお知らせ (年末年始の診療について)

赤字が休診日 となりますので, ご来院の際はご注意ください。

2020年12月							2021年1月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5					1	2
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
27	28	29	30	31			24/31	25	26	27	28	29	30

※青字日は13時に診療終了となります。

病院長からのご挨拶

日本大学松戸歯学部付属病院は1971年（昭和46年）に開院以来、地域の皆さま、さらには社会のニーズに応えながら歯科医学・医療の発展に貢献してまいりました。

現在、我が国は少子高齢化と人口減少が進展し、65歳以上人口が総人口に占める割合である高齢化率は、2019年度は28%、2065年には38%となることが推計されています。そのような中、健康で長い人生を質の高いものとするには、小児期から高齢期にわたるそれぞれの年齢層における「口腔の健康管理」と「口腔機能の維持」が重要であり、歯科と医科の連携が果たす役割はますます重要となってきております。2021年に開院50周年を迎える当院は、こうしたニーズと役割に応えるため、最良の医療、ケアと健康の維持を生涯通じて皆さまにご提供と支援できるよう歯科と医科が連携しながら成長を続けています。

また、当院は子育て教育機関としての役割も有し

ており、松戸歯学部の教育理念である口腔の健康は全身の健康を支えるという考えの基盤を具現化した「オーラルサイエンス（口腔科学）」の学びを礎に、日本大学の教育理念である自主創造「自ら学ぶ・自ら考える・自ら道をひらく」を身につけた人材を育成し、口腔と全身の健康維持と増進に寄与するために、社会の多様なニーズに対応できる高い職業倫理を備え、多様な職種と協働し、地域医療と地域保健に貢献できる歯科医師を輩出しています。

日本大学松戸歯学部付属病院は個々の患者の皆さまに適切な医療支援を、適切な時に、適切に行い、最良の結果を出すことを目指し、教職員一体となって努めてまいります。



病院長 河相 安彦

薬剤室より

薬剤室では専任の薬剤師2名が働いております。院外処方せんが発行されたのが今から20年くらい前のことですが、それまではすべての外来患者さんの薬は病院の薬剤室窓口でお渡ししていました。それから医薬分業の流れにより、外来患者さんの薬は院外の薬局にお任せすることとし、私たちは病棟に入院する患者さんの服薬指導や薬剤管理の業務に重点を置くことになりました。また、感染管理や医療安全などの委員会に参加するなど業務内容が大きく変化しました。一方で昔ながらの歯科特有の消毒薬などの調製も引き続き行っています。

さて、すべての医療事故の中で一番多いのは医薬品に関するものとされており、処方される薬、院内で使われる処置薬、消毒薬などすべての薬が適正な管理のもとで適正に使用されることが重要

になります。薬剤師は医薬品安全管理者にもなっており、職員への情報の周知や職員への教育も行っています。

この1年は消毒用エタノールや抗生物質、ワクチンなどの供給が滞りがちとなり、納入の見通しが立たなくなる時期もありました。特に消毒用エタノールは病院エントランスの手指消毒をはじめ、治療する環境を清潔に保つために欠かせないものであり在庫が無くなるのが許されません。そのため薬剤室では日々目を光らせて発注や在庫管理の業務に多くの時間を割くことになりました。一時期に比べるとそれらの流通が落ち着きつつあり乗り切ったようにも思えますが、今後しばらくの間は情勢を見ながら気を緩めることなく管理を続ける必要がありそうです。



落語立川流：立川抜志
松戸歯学部卒（5期生）

はいしゃ はなしか歯医者さんのひとりごと 第20話 コロナ…クルナ～！

こんなご時世で、このチラシもお配りするのが止まりましたが、めでたく再開…。ウイズコロナだと言いますが、ナニやったらイイのかって話ですねえ…。

トイレットペーパーをお守り代わりに買った人もいんでしょう？

ここも入り口で係の人がゴツイ格好で体温測ったりしてますが、どこまでやったらいいの？ってのが正直な話…分かりませんですよええ…。

ここでは、下の欄に書いてあるように万全の対策をしています。しかし、残念なことに症状のない感染者って人がいる以上、入り口ではわかりませんから、こういう人をトウセンボはできないんですね…。言ってみれば感染の可能性を最低限に下げるってことはできますが、この病院にコロナウイルスが入り込むのを完全に抑えるのは不可能なんです。

でも大丈夫！診療室では、おひとりごとの消毒な

ど、「ヒトを見たらコロナだと思え！」と云うような対策を取ってます。だって、もともと感染対策には慣れてますもん。

ですから診療室で感染するってことはありません。治療に関してはどうぞご安心を！

コロナウイルスの存在がゼロではない以上、さらに注意してそれを広げないってことが大切です。さもないと、院内感染とかクラスターとか、大変なことになるので、きっちりと対策してます。

でもね？…自分は自分で守らなくちゃいけません。ここで一番危険なのは、待合室なんですね。なるべくお待たせしないようにしてありますが、お友達と出くわして「あら～久しぶりじゃない、どうしてるの～？」なんてベチャクチャ長話なんかしてると、その分リスクが上がってしまいますよ！

さあさあ皆さん、治療が終わったら、サッサと帰りましょう！

これを立ち読みしてるソコのアナタ！持って帰ってうちでじっくり読んでくださいね。

当病院で行っている感染症対策

当病院では新型コロナウイルス感染症に対し、さまざまな方面から院内感染防止に取り組んでいます。現在、当病院で行っている主な感染対策を紹介します。

①病院入口・待合室

来院されるすべてのの方にアルコールでの手指消毒とサーモグラフィーによる検温をお願いしています。発熱や感染の症状がある場合は、一般外来での診察は行わず病院1階に設置した専用ユニットで診察を行います。また待合室ではマスク装着と間隔を空けて座っていただくようお願いしています。

②各科診療室

診療スタッフは、マスク、ゴーグル（フェイスシールド）、エプロン、グローブの装着など標準予防策を徹底し、また院内のどこでも手指消毒ができるよう消毒用アルコールを設置してあります。

③診療環境

飛散が生じる診療では、口腔外バキュームを使用し、できる限り飛散防止に努めています。歯科医師が頻りに接触する部分にはバリアフィルムを巻いて接触感染の防止に努めています。治療



歯科医師が触れる部分にはバリアフィルム（青）を巻いて接触感染防止対策を行っています。

が終了した診療ユニットは毎回アルコールや次亜塩素酸ナトリウムによる清拭消毒を行い、診療室の窓は定期的に開放し換気を行っています。

④入院・手術

入院での手術が予定された患者さんには、手術予定日の2週間前から朝晩の体温測定をお願いしています。手術前にはPCR検査と胸部のレントゲン写真撮影を行って新型コロナウイルス感染がないことを確認しています。10月31日現在、PCR陽性者はいません。また院内感染予防のため面会を制限し、手術時の付き添いも原則ご家族1名とさせていただきます。

⑤スタッフの健康管理

すべての病院教職員、研修医、院内生は毎朝晩の体温の報告を義務付けています。もし発熱等の異常がある場合は自宅待機としています。

新型コロナウイルス感染が終息しない状況のなかで、ご来院の皆様には何かとご不便、ご面倒をおかけ致しますが、診療環境をさらに整えながらこれからも安心、安全な診療を進めてまいりますのでご協力をお願い致します。



日本医師会、日本歯科医師会から感染症対策実施医療・歯科医療機関に発行される「みんなで安心マーク」を取得しました。